

令和3年5月7日

報道関係者各位

大阪府 茨木市

市公式アプリ「いばライフ」への不正アクセスについて（続報）

2月18日に報道提供（別添）しました、茨木市公式アプリ「いばライフ」への不正アクセスの件につきまして、アクセスログの解析結果から判明した事象は下記のとおりです。

なお、すでに本件の原因となったシステムの設定は、変更を完了しており、現在、問題のある状態は解消しています。

ご利用の皆さまにご迷惑とご心配をおかけしましたことを深くお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めてまいります。

記

1 対象システム

市公式アプリ「いばライフ」

- ・市のお知らせ情報の取得や各種窓口予約、健診予約等が出来る市民向けアプリ
- ・令和2年4月導入（※ 令和2年1月「健(検)診予約」機能のみ先行導入）

2 原因

システムの提供元であり、市が保守業務を委託している株式会社両備システムズ（以下「受託事業者」という。）によるクラウド型システムの設定不備

3 事象

システムに保管した情報（氏名、生年月日、住所、電話番号、メールアドレス、ニックネーム等）へ第三者からアクセスが可能となっていたことが判明し、運用開始時から対策完了までのログを解析した結果、次の範囲で、不正アクセスが確認されました。なお、システムへの個人情報の登録は任意となっていることから、アクセスされた情報には、ニックネームのみを登録しているユーザー情報も含まれています。

(1) アクセスされた回数

4回（令和2年11月24日、11月25日、12月24日及び令和3年1月14日）

(2) アクセスされた件数

延べ102件

4 対応

令和3年2月1日に、受託事業者が原因となったシステムの設定変更を実施し、問題のある状態は解消しています。受託事業者に対しては、セキュリティの対策の徹底を求めるとともに、本市においても、セキュリティ対策の一層の強化を図り、再発防止に努めてまいります。

【問合せ先】

D X推進チーム課長 牧原 博孝
電話：072-647-2915

